



保育科通信

第8号

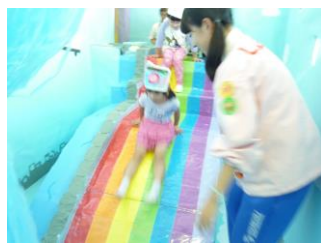
平成29年9月25日

みらいツアーへようこそ

9月15日（金）・16日（土）に行われた文化祭で、3年生は「こどものくに」に取り組みました。今年のテーマは「みらいツアー」でした。



最初のお客様は、折り紙の金杉先生でした。英和幼稚園の子どもたちと先生が園バスに乗ってきてくれました。



今年ならではの工夫を凝らした「こどものくに」が完成しました。



こどものくにを終えて、ホッとした表情の3年生。今年もたくさんの方々楽しんでいただきました。

<3年生の感想>

- ・大人数でひとつのものを創り上げるのは、大変だけれど、完成したときは、とても達成感がありました。
- ・「こどものくに」は、ここでしかできない貴重な経験でした。
- ・「こどものくに」を通して、自分はやっぱり保育士になりたいのだと心から思った。
- ・努力することの大切さを学びました。絶対に終わらないと思っていた作業も頑張っただけの結果、終わりました。
- ・「こどものくに」の途中で、実習園の子どもたちが来てくれて覚えていてくれて、とても嬉しかったです。

<2年生の感想>

- ・いつもリトミックで保育実習棟に行っているのに、回っているとこの部屋なのか全然わからなくなってしまうのがすごかったです。次は自分の番なのだと改めて実感しました。
- ・ストーリーがはっきりしていてわかりやすく、キャラクターもとてもかわいくて感動しました。待っている間も飽きさせない工夫がたくさんあったところがとても良かったです。
- ・入り口が去年と違って、入るところからドキドキしました。滑り台があったのがとてもびっくりしました。
- ・ワープ部分や「ここから先に行くともう夢の世界に戻れません」といったリアルに感じさせるセリフ世界観があったので、すごく楽しかったです。
- ・異空間にいるようで、小さい子どもになった気持ちで楽しめました。来年は私たちの番なので、感動できる「こどものくに」に仕上げたいです。
- ・本当にみらいツアーをしているような楽しい気持ちになりました。将来、こんな面白い世界になっていたらいいなと思いました。
- ・昨年よりもだんだん現実味を帯びてきた気がします。楽しい思いとすごいという思いでいっぱいだった去年とは違いました。この1年でしっかりと勉強していきたいです。
- ・私が気に入ったのは、虹の滑り台です。何回でも滑りたくなるような色もカラフルで大人も滑れて、とても感動しました。
- ・先輩方の笑顔が輝いていて、疲れを全く感じさせない先輩は本当にすごかったです。カラフルな装飾で目を奪われる「こどものくに」でした。
- ・設定がしっかりあって、説明もわかりやすく入り込んで遊ぶことができました。来年、こんなにできるのかと不安な気持ちと焦る気持ち、そして、もっと楽しい子どものテーマパークを作りたいという自分への期待も抱えました。



<1年生の感想>

- ・全部にびっくりして、ひとつひとつのしかけもすごく凝っていてアイデアもよかったです。
- ・子どもから大人までみんなが楽しめる内容でした。先輩は常に笑顔で説明する時の声はハキハキしていてとても聞き取りやすくて、すごかったです。
- ・扉を開ける度に、次はどんな部屋なんだろうとすごく楽しくなりました。
- ・おみやげも色もムラなく塗ってあったり、一番私がびっくりしたのは、糊付けとアイデアです。剥がそうとしても端までしっかりと糊付けがしてあり、丁寧につけてあるんだなと思いました。
- ・今回のこどものくに「みらいツアー」は、ブースごとにしっかり統一されていてどこを見てもかわいくて感動しました。たくさんの素材を使って、3年生はすごいと改めて感じる事ができました。とても楽しかったです。
- ・自分には思いつかない楽しくておもしろい遊びを先輩方が考えていたことがすごかった。子どもが喜ぶものを知っているのだと思った。
- ・壁や天井など言われないと気づかないようなところまで全てに手が加わっていて本当にびっくりしました。
- ・4つのブースへの誘導の時には床にかわいい足跡があり、遊びの時に立つ位置には、床に番号があったりなど工夫されていてわかりやすかったです。
- ・ペンキやペンなどを一切使わないで全て画用紙で作られていて、まとまり感がすごくあってきれいでした。壁にも仕掛けがあり、すごく楽しかったです。
- ・様々な容器を再利用していてイラストの色塗りも細部までとても綺麗にされているところがすごいなと思いました。

3年生は、今週から保育実習が始まります。保育科での学びは、まだまだ続きます！